



平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月4日

上場取引所 東

上場会社名 カッパ・クリエイト株式会社

コード番号 7421 URL <http://www.kappa-create.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳山 桂一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部担当執行役員 (氏名) 中井 鉄太郎

TEL 048-650-5100

四半期報告書提出予定日 平成22年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第2四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	46,778	2.7	3,452	△11.6	3,351	△12.8	1,758	△5.2
22年2月期第2四半期	45,550	—	3,905	—	3,841	—	1,855	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	92.84	92.84
22年2月期第2四半期	100.29	95.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	64,655	23,697	36.4	1,242.62
22年2月期	59,254	22,637	38.0	1,189.96

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 23,565百万円 22年2月期 22,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	—	—	40.00	40.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期 (予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,450	6.7	6,240	11.8	6,050	11.4	2,530	17.3	133.59

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年2月期2Q	23,318,650株	22年2月期	23,318,650株
② 期末自己株式数	23年2月期2Q	4,354,025株	22年2月期	4,395,675株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年2月期2Q	18,938,527株	22年2月期2Q	18,498,475株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

※ 当社は、以下の通り投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・平成22年10月6日（水）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の景気に持ち直しの動きが見られるものの、国内株価の低迷や円高の加速に加え、依然として厳しい雇用状況・所得環境などが続き、個人消費は低調に推移しました。

また、外食業界におきましては、出店競争や価格競争が一層激化する中、消費者の低価格・節約志向が定着しつつあり、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下で当社グループでは、引き続き既存店売上げの拡大と、価格競争を制し強い経営基盤をつくるために、「5S」と「業務の見える化」に取り組み、業務での無駄を排除し人材の育成に努めてまいりました。

寿司事業におきましては、期初において十分なお客様ニーズに対応できず既存店の売上高の低迷が続きましたが、予めから実施を拡大しておりました「平日終日86円(税込90円)」(ウィークデー86)を大感謝祭キャンペーンとして全国展開することで、お客様からの支持を取り戻すことができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は467億78百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は34億52百万円(前年同期比11.6%減)、経常利益は33億51百万円(前年同期比12.8%減)、四半期純利益は17億58百万円(前年同期比5.2%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1. 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、646億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億1百万円増加いたしました。これは主に、有価証券が15億円増加、有形固定資産が29億77百万円増加、投資有価証券が6億90百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、409億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億41百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が18億34百万円増加、未払金が16億51百万円増加、買掛金が13億11百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、236億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億59百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が10億1百万円増加したことによるものであります。

2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フローが59億50百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが77億37百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが4億23百万円の収入の結果、前連結会計年度末より13億63百万円減少し、44億48百万円(前連結会計年度末は58億11百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、59億50百万円(前年同期は得られた資金57億47百万円)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益31億69百万円、減価償却費17億49百万円、仕入債務の増加13億11百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は77億37百万円(前年同期は使用した資金16億53百万円)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入57億円、定期預金の預入による支出87億円、有形固定資産の取得による支出31億3百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4億23百万円(前年同期は使用した資金101億5百万円)となりました。これは主に、長期借入れによる収入57億54百万円、長期借入金の返済による支出39億19百万円、配当金の支払7億48百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績につきまして、第1四半期のお客様のニーズへの対応の遅れ等により、既存店売上高が当初計画を下回ったこと及び、新工場を早期稼働させたこと等により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも当初公表（平成22年4月5日）の業績予想を下回りました。

通期予想につきまして、当第2四半期業績予想修正を反映するとともに、直近の業績動向及び今後の見通しを踏まえ当初公表（平成22年4月5日）の業績予想値を下記の通り修正いたします。

平成23年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	94,000	6,550	6,370	3,000	157.98
今回修正予想 (B)	93,450	6,240	6,050	2,530	133.59
増減額 (B-A)	△550	△310	△320	△470	
増減率 (%)	△0.6	△4.7	△5.0	△15.7	
前期実績	87,613	5,583	5,432	2,157	115.71

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

- ・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

- ・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては原則的な方法によっておりますが、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度末に使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

- ・引当金計上基準等について、一部簡便的な手続を用いております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,148,674	11,511,749
売掛金	139,121	377,921
有価証券	2,000,000	500,000
商品及び製品	514,745	469,270
原材料及び貯蔵品	163,694	150,294
繰延税金資産	336,197	374,473
未収入金	276,703	259,479
その他	1,739,553	2,050,832
貸倒引当金	△12,344	△16,271
流動資産合計	17,306,345	15,677,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,916,484	36,174,916
機械装置及び運搬具	1,682,587	1,072,482
工具、器具及び備品	5,316,607	5,036,648
土地	3,559,052	3,559,052
リース資産	2,585,603	2,059,062
建設仮勘定	645,483	397,677
減価償却累計額	△20,398,151	△18,969,441
有形固定資産合計	32,307,667	29,330,397
無形固定資産		
229,723		213,888
投資その他の資産		
投資有価証券	1,008,098	318,097
繰延税金資産	1,135,745	1,077,591
敷金及び保証金	10,661,463	10,645,759
その他	2,150,282	2,134,444
貸倒引当金	△143,784	△143,510
投資その他の資産合計	14,811,804	14,032,382
固定資産合計	47,349,195	43,576,668
資産合計	64,655,541	59,254,417

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成22年8月31日)前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成22年2月28日)

負債の部		
流動負債		
買掛金	4,388,603	3,077,398
短期借入金	2,299,958	2,799,958
1年内返済予定の長期借入金	7,688,682	6,923,337
未払金	2,720,111	1,068,431
未払費用	2,050,001	1,790,906
リース債務	468,350	380,211
未払法人税等	1,477,696	1,742,295
未払消費税等	254,793	320,827
賞与引当金	402,960	302,980
株主優待引当金	125,979	155,628
その他	637,309	919,433
流動負債合計	22,514,446	19,481,409
固定負債		
長期借入金	16,019,029	14,950,021
長期預り保証金	52,245	52,845
リース債務	1,555,022	1,338,672
退職給付引当金	676,953	641,735
その他	140,610	151,959
固定負債合計	18,443,861	17,135,233
負債合計	40,958,308	36,616,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,551,570	9,551,570
資本剰余金	8,688,694	8,692,574
利益剰余金	13,523,611	12,522,283
自己株式	△8,177,848	△8,256,076
株主資本合計	23,586,028	22,510,352
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△20,133	7,240
評価・換算差額等合計	△20,133	7,240
新株予約権	95,465	83,042
少数株主持分	35,872	37,139
純資産合計	23,697,233	22,637,775
負債純資産合計	64,655,541	59,254,417

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	45,550,804	46,778,900
売上原価	17,176,322	17,905,965
売上総利益	28,374,481	28,872,934
販売費及び一般管理費	24,469,114	25,420,535
営業利益	3,905,366	3,452,399
営業外収益		
受取利息	82,050	61,889
受取家賃	85,974	83,633
雑収入	52,031	79,883
営業外収益合計	220,056	225,406
営業外費用		
支払利息	185,334	224,563
貸倒引当金戻入額	74,244	70,095
雑損失	24,060	31,676
営業外費用合計	283,639	326,335
経常利益	3,841,783	3,351,471
特別利益		
固定資産売却益	—	2,380
貸倒引当金戻入額	8,543	3,653
違約金収入	3,387	—
特別利益合計	11,930	6,034
特別損失		
固定資産除却損	36,683	144,558
店舗閉鎖損失	185,534	43,226
減損損失	154,623	—
特別損失合計	376,841	187,785
税金等調整前四半期純利益	3,476,872	3,169,719
法人税、住民税及び事業税	1,715,511	1,414,062
法人税等調整額	△63,609	△1,322
法人税等合計	1,651,901	1,412,739
少数株主損失(△)	△30,311	△1,266
四半期純利益	1,855,282	1,758,246

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,476,872	3,169,719
減価償却費	1,290,348	1,749,990
減損損失	154,623	—
のれん償却額	219	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	28,651	35,218
株式報酬費用	24,845	12,422
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	907	△3,653
賞与引当金の増減額 (△は減少)	104,401	99,980
受取利息及び受取配当金	△82,220	△72,537
支払利息	185,334	224,563
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△2,380
固定資産除却損	36,683	144,558
店舗閉鎖損失	185,534	43,226
売上債権の増減額 (△は増加)	152,285	238,799
たな卸資産の増減額 (△は増加)	130,537	△58,875
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,114,351	1,311,204
未払消費税等の増減額 (△は減少)	71,670	△51,355
その他	671,213	989,951
小計	7,546,253	7,830,833
利息及び配当金の受取額	39,622	32,989
利息の支払額	△189,043	△226,095
リース料支払額	△45,201	△39,098
法人税等の支払額	△1,604,032	△1,647,827
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,747,599	5,950,802
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,039,408	△8,700,000
定期預金の払戻による収入	11,043,308	5,700,000
有価証券の取得による支出	△2,000,000	△1,500,000
有価証券の売却による収入	—	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△2,808,611	△3,103,748
固定資産の除却による支出	△21,087	△128,841
無形固定資産の取得による支出	△9,548	△30,017
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△216,158	224,491
敷金及び保証金の差入による支出	△599,713	△426,553
敷金及び保証金の回収による収入	250,603	30,793
長期前払費用の取得による支出	△234,998	△64,169
投資有価証券の取得による支出	—	△735,930
長期貸付けによる支出	—	△2,900
その他	△18,041	△307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,653,653	△7,737,183

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70,000	△500,000
長期借入れによる収入	4,087,000	5,754,000
長期借入金の返済による支出	△3,624,149	△3,919,647
社債の償還による支出	△10,000,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△236,730
自己株式の処分による収入	—	74,348
配当金の支払額	△638,775	△748,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,105,924	423,306
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,011,978	△1,363,075
現金及び現金同等物の期首残高	10,325,334	5,811,749
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,313,356	4,448,674

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(事業の種類別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

寿司事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年8月31日)

寿司事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

(所在地別セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

当連結グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年8月31日)

当連結グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(海外売上高)

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年8月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。